



ほけんだより

22年度9月号
明照保育園



【子どもの健康状態】

とっても暑かった夏が過ぎました。大人も子どもも体調管理が大変だったと思います。心配された重症の熱中症の報告はありませんでした。おたふくも8月の乳児さんの1人を最後に現在報告はありません。他に染症としては、結膜炎(6人)プール熱(2人)水痘(2人)でした。



【尿検査があります】

- ★一次検査・・・9/29(水)配布
9/30(木)回収
- ★二次検査・・・10/13(水)配布
10/14(木)回収

一次検査で未提出だった子と再検査が必要な子のみ個別にお知らせします。個別にお知らせがない子は陰性です。

【歯科衛生士さんよりお知らせ】

9月6日に月組さんへ歯みがき指導がありました。そのおはなしの中で、知っておきたいポイントです。

- ・ジュース類に含まれる液糖は、お菓子よりも歯に残りやすく良くないです。
- ・病気の時に飲むスポーツ飲料にも液糖は含まれています。からだ弱っている時は口腔内の免疫もおちていて虫歯にもなりやすくなっています。スポーツ飲料やジュースの後に水やお茶が飲めるといいですね。

【足に合った靴を履いていますか？】

運動会、散歩、園外保育(遠足)など、動くことの多いこの時期、今履いている靴は子どもの足に合っていますか？ きつい、プカプカ、まめができたということはありませんか？



子どもが大人と同じような歩行動作ができるようになるのに、10年近くかかるといわれています。足の骨が形成される時期に、足に合わない靴を履かせると、発達を阻害し、変形したり扁平足になったりします。値段やデザインで選びがちですが、子どものためを考えた靴選びをして下さい。

☆☆☆ 靴を選ぶ時のポイント ☆☆☆

- ☆ 靴底は足の甲の方向にしなやかに曲がるくらいの硬さ、土踏まずの部分は硬く、曲がらないもの
- ☆ つま先部分が広く、靴の中で指が動くもの
- ☆ かかとをしっかり支えられるくらい硬いもの

※尚、うわぐつの使用開始は11月頃になりますので次回のほけんだよりでお知らせします。

子育ての不安や悩みをひとりで抱え込んでいませんか？

適切な対応はひとつとは限りません。相談機関を利用して解決への手掛かりを見つけることで気持ちを少し楽にしてみませんか？ 豊橋市は今年4月に「ほいっぴ」をオープンしました。今回はこの中にあるこども発達センターについて紹介します。

こども発達センター (ほいっぴ内)

子どもの育ちを支えるためにできることを保護者の方とともに考え、組み立てていく、相談と支援のための場所です。隣接して整備された保健所・保健センターとも連携しながら、専門スタッフを配置し、相談、医療、通園事業などの各種サービスを提供します。(今まであった「あいトピア言語訓練室」、「市民病院児童外来」は、4/1〜こども発達センターに移転しました。)

豊橋市中野町字中原 100番地 電話0532-39-9200 FAX0532-47-0911
火〜土曜日(祝・休日、年末年始を除く)午前8時30分〜午後5時15分

♥ 相談 ♥

子どもさんの発達が心配であったり、子育てに不安があるなどの悩みについての相談を受けたり、保育園・幼稚園・学校などからの相談も受け付けます。また、他施設と連携しながら巡回相談や施設支援なども行います。保健師、保育士、臨床心理士など、障害や子育てに関する専門的な知識を持つ相談員等を配置し、センターを利用する際の最初の窓口となります。

センターの利用方法(予約制)

電話 0532-39-9200 FAX 0532-47-0911

♥ 通園事業(つつじ教室) ♥

未就園児または保育所に入所している3才までの発達が心配な子どもさんに、母子で通っていただき、集団生活の中での楽しい経験を通して成長・発達を促すとともに、保護者への育児支援も行います。

週2回 火・木グループ / 水・金グループ

9:30~11:30(15人×6グループ) 定員制

※ もちろん、明照保育園でも子育ての悩み相談は応じています。少しでも不安に思ったら担任や園長・主任までお気軽にどうぞ！

【おわりに】

朝晩が涼しくなって過ごしやすくなってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続きますね。朝晩の冷えや日中の暑さにより、弱った体から色々な感染症にかかりやすくなります。運動会まで1ヶ月をきりました！手洗い・うがいをを行い、休みの日にはしっかり休息し、朝ごはんをしっかりと食べて元気な体づくりを心がけましょう(´▽`)